

令和5年6月21日(水)

朝日新聞朝刊 31面

北海道八雲町の国道18日昼、乗客15人が乗つた都市間高速バスに対向のトラックが衝突し、双方の運転手2人とバスの乗客3人の計5人が死亡した事故で、現場の路面にトラックのブレーキ痕が残っていなかつたことが道警への取材でわかつた。道警はトラックが減速せずにバスに衝突したとみている。

トラック側には
ブレーキ痕なし

北海道5人死亡

讀壳新聞朝刊 27 面

日本経済新聞朝刊 39面

トラック運転手宅 捜索

北海道事故 死因は外傷性ショック

北海道八雲町の国道で
トラックが都市間高速バ
スと衝突、5人が死

対車線に突っ込んだとみて、自動車運転処罰法違反（過失又は比喩）の規定による罰則が課せられる。この場合、運転者に対する罰則は、運転免許の取消しや罰金などである。

は午前6時半から勤務し、車両点検も行っていざいる。東川3時間

北海道八雲町の国道で、
トラックが都市間高速バス
に衝突し、5人が死亡
した事故で、事故現場に
トラックのブレーキ痕が
なかつたことが20日、北

対車線に突っ込んだのみで、自動車運転処罰法違反（過失致死傷）の疑いで捜査している。道警は同日、死亡したトラックの梶谷誠運転手明（ほか）（死）（了）に乗客に問題がなかったかも調べている。また同日の司法解剖の結果、梶谷運転手の死因は外傷性ショックと判明。（ほか）（死）（了）

は午前6時半から勤務し、車両点検も行つていたという。原則8時間勤務で、吉原洋明社長は19日の報道対応で、直近3カ月の状況を調べた

海道警への取材で分かった。道警は、トランクがスピードを出したまま反

(65)の自宅を家宅捜索。既に勤務先の養豚会社も捜索しており、運行管理 3人とバスの運転手の死因は出血性ショックや、胸を強く圧迫される「緊

が、長時間や過重労働には当たらないと説明して
いた。

トラック減速せず衝突か

北海道5人死亡 ブレーキ痕なし

人雲町の国道で長
とトラックが衝突
が死亡、12人が負
傷で、トラック側
調べている。

死亡した乗客3人は運転手のすぐ後ろの右前方に座っていた。

北海道八雲町の国道で長距離バスとトラックが衝突して5人が死亡、12人が負傷した事故で、トラック側の車線にブレーキ痕はなく、トラックが減速せず対向車線へはみ出したとみられることが道警への取材でわかった。道警は20日、死亡したトラックの権谷誠運転手(65)（北海道森町）の自宅を自動車運転死傷行為の疑いで捜索。運転操作を誤った可能性があるとみて調べている。

バスを運行する「北都交通」（札幌市）がバスの運行記録計などを調べたところ、衝突直前の速度は、現場の制限速度とほぼ同じ時速50キロほどだった。

検査関係者によると、今回の事故は斜めにぶつかる

死亡した乗客3人は運転手のすぐ後ろの右前方に座っていた。事故は18日正午頃、国道5号で発生した。道警によると、死因はバス運転手の札幌市清田区、興膳孝幸さん(64)と乗客の鹿部町本別、パート従業員高清水忍さん(57)が胸を強く打ったことによる緊張性心胸、函館市旭町、同市職員若崎友

日、死傷行為（町）の各誠運場の制限速度とほぼ同じ時速50キロだった。捜査関係者によると、今回の事故は斜めにぶつかる

別、パート従業員高清水忍さん(57)が胸を強く打ったことによる緊張性心胸、函館市旭町、同市職員若崎友

哉さん(33)と札幌市清田区、高橋裕美さん(55)が出血性ショックだった。梶谷運転手は司法解剖の結果、全身を強く打ったことにによる外傷性ショックだった。